

健康マイレージ事業と

歴史を感じる建造物について

齊藤 貢一 議員

質問 健康マイレージ事業については、三島市の例を挙げて質問させていただいた経緯があり、早期の事業実施となったわけですが、目的と概要を伺います。

答 市民の方が楽しみにがら無理なく健康づくりに取り組める環境整備、個人の健康意識の向上や主体的

な健康づくりの側面からの支援を目的とし、市が設定した対象事業に参加することにより、マイレージポイントを取得し、協力店舗に提示することでサービスや特典が受けられるものです。

質問 ウォーキング事業や多くの人が利用している朝陽の小径と夕陽の小径です

が、サイクリングコースとの併用に伴う安全対策や、夜間の足元照明等、安全安心に係る対策はどのように考えているのか伺います。

答 歩行者と自転車利用者への注意喚起方法や、暗い場所等の照明など、夜間利用者に対する安全対策も含め、河川管理者である県や関係機関と協議研究を行いたいと考えております。

質問 建物は街並みの景観を形づくる上で重要な役割を果たしており、昭和期の

趣ある建物は、所有者の代替わり等の際に取り壊されることも少なくありません。こういった文化財指定制度になじまない昭和の風情、ノスタルジーを思い起こさせる建造物に対する空き家調査を含めた利用価値の調査方法について伺います。

答 昭和期の歴史的建造物が建ち並ぶ様は、歴史と文化のまち館林を構成する大きな要素となっておりま

に残る歴史的な建造物の悉皆調査を行いました。現在進められている空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく計画と整合性を図り、歴史的な風情漂う建造物の保存と活用も位置付けられればと考えております。

要望 総合戦略の中でも、空き家の利活用は重要であると位置付けられています。ぜひ、空家等対策協議会の中で、こうした昭和期の建造物に対する保存、活用についても考えていただきたい。

歴史を生かした館林市の

まちづくりを問う

泉澤 信哉 議員

①『歴史の小径を歩く』のパンフレット活用について

質問 パンフレットを作成した趣旨をお伺いします。

答 歴史の小径の散策に携帯できると同時に、館林の城下町としての歴史や風情を感じるパンフレットを目指して作成しました。

質問 館林の旧町名を忘れ

ずにいてもらうためにも、パンフレットを市内全戸と小・中学校等教育施設に配布する考えはありますか。

答 城下町館林をより詳しく知ってもらうためにも、毎戸配布や学校への配布について検討してまいります。

②館林市の歴史にかかわる教育について

質問 小・中学校における、本市の城下町としての歴史認識の現状をお伺いします。

答 本市の小・中学生に「館林が城下町だったことを知っていますか」と質問したところ、「知っている」

との答えは、約55%と予想以上に低く、また本市に勤務する市外在住の教職員に同様のアンケートを行ったところ、城下町であった認識はあるが、榊原康政公や徳川綱吉公が館林城の城主であったとの認識は余りな

かったことがわかりました。

質問 城下町館林を子どもたちの記憶に残していくために、社会科学習の一環のまち探検など校外学習の際に、歴史の小径のパンフレットを利用して、城下町の風情や旧町名と現在の街並みに焦点を当てた学習の試みを提案します。教育委員会の考えをお伺いします。

答 城下町に焦点を当てた学習を行っている学校は、現在ほとんどありません。授業で城下町としての館林

に触れさせることは有意義なことであり、歴史認識が深まることと考えますので、今後は、本パンフレットを学校教育の中で活用させていきたいと考えております。

③城下町特有の町の名称について

要望 平成22年から提案している、城下町の風情を残す旧町名を『通りの愛称』として正式に使用し、市民の生活の中に確実に残していく働きかけを、再度提案し、強く要望いたします。